

關 西 大 學  
法 學 論 集

第四十四卷 第二号  
平成六年六月

論 說

商人資格の取得時期 ..... 岩 本 慧 ( 1 )

武力紛争が条約に及ぼす効果 (三) ..... 坂 元 茂 樹 ( 20 )  
——国際法学会ヘルシンキ決議(1985年)の批判的検討——

資 料

プランク『複合訴訟の諸類型』邦訳 (一) ..... 岡 徹 ( 61 )

「先住民の権利に関する世界宣言」(案)に  
ついて(その二) ..... 竹 本 正 幸 ( 81 )

# 関西大学法学会規則

- 第一条 本会は関西大学法学会と称する。
- 第二条 本会は法学の研究を促進し、かつ研究の成果を発表することを目的とする。
- 第三条 本会は次の事業を行う。
- 一 機関誌『関西大学法学論集』及び『関西大学法学会誌』の発行。
  - 二 その他本会の目的を達成するために必要な事項。
- 第四条 本会の事務所は関西大学法学部内に置く。
- 第五条 本会は次の者をもって会員とする。
- 一 法学部の教授・助教授・専任講師・助手。
  - 二 法学部学生及び大学院法学研究科学生。
  - 三 法学部又は大学院法学研究科の卒業者であつて入会した者。
  - 四 その他評議員会の承認を得た者。
- 第六条 法学部に在籍した名誉教授。
- 第七条 特に評議員会の承認を得た者。
- 第八条 本会に次の役員を置く。
- 一 会長 法学部長をもって充てる。
  - 二 評議員 教授・助教授・専任講師及び助手をもって充てる。
  - 三 編集・庶務・会計各委員 評議員の中から評議員会において委嘱する。その任期は一年とする。ただし、再任は妨げない。
- 第九条 第五号第一号の会員は会費年額一三、五〇〇円を、同条第一号から第四号までの会員は会費年額四、五〇〇円を納めることを要する。
- 第十条 会員及び名誉会員は機関誌『関西大学法学論集』及び『関西大学法学会誌』の配布を受ける。
- 付則 この改正規則は、平成六年四月一日から施行する。

# 関西大学法学会役員(五十音順)

会長	池田敏雄	園田 寿
評議員	池田敏雄	高島義郎
	市川訓敏	高森八四郎
	市原靖久	竹下 賢
	今原康人	竹本正幸(編集)
	岩崎憲次(会計)	月岡利男
	植木 哲	土倉莞爾(庶務)
	上田惟一	永田真三郎
	上野泰男(編集)	間 登志夫(編集)
	大沼邦博(庶務)	早川 徹
	岡 徹	原 英次
	奥村郁三	菱田政宏
	亀田健二	福瀧博之
	上林良一(庶務)	真鍋俊二(編集)
	岸井貞男	村井 正
	葛原力三(会計)	村田尚紀
	栗田和彦	森 省三
	栗田隆	森井 暉
	孝忠延夫	山川雄巳
	國府 剛(会計監査)	大和正史(会計)
	小林弘二(編集)	山中敬一
	齋藤 彰	山野博史(庶務)
	坂元茂樹	山本慶介
	澤井嘉裕	吉田栄司(会計)
	澤田嘉貞	吉田徳夫
	千藤洋三	若田恭二

前号目次(第四十四卷 第一号)

論 說

国家—地方関係と二次元基準……………間 登志夫

国際私法における性質決定理論の再構成(三)……………齋 藤 彰

——法適用の現状に対する理論的対応——

資 料

非故意的・過失的正犯行為に対する共犯(五・完)……………中 義 勝

金 日 秀 山中敬一

韓国刑法改正の方向と経過……………前嶋 匠(訳)

佐伯和也

フランクフルト・ラント裁判所

「木材防腐剤判決」について……………山中敬一

——判決(抜粋)およびシュルツの判例評釈の邦訳——

宛に御発送下さい。 本誌の編集に関する通信及び照会、寄贈雑誌等はすべて本会

関西大学法学会

執筆者紹介

岩 本 慧 関西大学 名誉教授

坂 元 茂 樹 〃 教 授

岡 徹 〃 〃

竹 本 正 幸 〃 〃

平成六年六月二十五日印刷  
平成六年六月三十日発行

関西大学 第四十四卷  
法学論集 第二号

大阪府吹田市山手町三丁目三番三五号  
関西大学法学部内

編集兼  
発行人

関西大学 法学会

振替大阪一—六六八二番

京都市南区吉祥院池田南町十三番地

印刷所 内外印刷株式会社

大阪府吹田市山手町三丁目三番三五号  
関西大学法学部内

発行所 関西大学 法学会

# THE HOGAKU RONSHU

THE LAW REVIEW

OF

KANSAI UNIVERSITY

JUNE 1994

---

VOLUME XLIV

NUMBER 2

---

*Articles*

The time of acquisition of a trader's status ..... *Satoru Iwamoto* ( 1 )

The effect of armed conflicts on treaties (3)..... *Shigeki Sakamoto* ( 20 )  
—A critical study of the Helsinki Resolution adopted  
by the Iustitut de Droit International in 1985—

*Materials*

J. W. Planck, Die Mehrheit der Rechtsstreitigkeiten  
im Prozeßrecht: Übersetzung (1) ..... *Tohru Oka* ( 61 )

Draft universal declaration on the rights  
of indigenous peoples (2) ..... *Masayuki Takemoto* ( 81 )

---

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY  
OSAKA, JAPAN